

臍ヘルニア・鼠径ヘルニア・停留精巣の手術を受ける患者さんとご家族へ

	入院日	当日手術前	当日手術後	退院後
食事	<p>昼食・夕食は病院で食べます。 (入院中は飲食物の持ち込みは、出来ません。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・0時以降食事は食べられません。 ・飲水のみ決められた時間まで可能です。 ・飲水時間の説明は看護師が行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・手術終了3時間後を目安に少量飲水が可能となります。飲水開始時間は看護師から説明します。飲水後、腹痛・嘔吐等の症状が無ければ15時のおやつから食事が可能となります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通常の食事摂取が可能です。
お薬	<p>常用薬のある方は看護師にお薬手帳とお薬をお渡し下さい。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・食事、水分摂取が出来るようになるまでは点滴で補います。 ・全身麻酔後のため術後数時間は酸素マスクを付けます。 ・痛みに応じて鎮痛剤を使用します。 ・必要時、抗生剤の投与も行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鎮痛剤を退院処方でお渡しします。
安静度	<ul style="list-style-type: none"> ・安静度の制限はありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・手術までお部屋で静かにお過ごし下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・術後、覚醒がしっかり出来ればトイレ歩行可能です。初回歩行時は看護師を呼んでください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・退院日からシャワー浴可能です。入浴は次回外来まで控えて下さい。(プールも禁止) ・創部の安静が保たれれば、安静度に制限はありません。(創部を圧迫したり、ぶつけたりしないようにして下さい。)
ご家族	<ul style="list-style-type: none"> ・病棟スタッフより病棟のオリエンテーションがあります。 ・手術の同意書と麻酔科問診票をお預かりするので準備をお願いします。 ・麻酔科医と手術室看護師から説明があります(麻酔科診察)。麻酔科医師の状況により説明が夕方になる場合があります。時間にゆとりを持ってお越し下さい。 ・病棟オリエンテーション後は、麻酔科診察が終わるまでは院内でお待ちください。麻酔科診察後に手術当日の来院時間をお伝えし帰宅となります。席を離れる際には病棟へお声がけ下さい。 ・入院日、手術日は病院でお風呂に入れません。入院当日の朝(または前日)に入ってくるようお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前日にお伝えした時間に来院して下さい。病棟に着きましたらインターホンを押し面会に来られたことをお伝え下さい。 ・出棟時間までは病室でお待ち下さい。手術開始時間は状況により前後する場合があります。 ・手術出棟～手術終了までは家族ロビーでお待ち下さい。手術が終わりましたら、お声がけます。緊急連絡が必要となる場合があります。席を離れる際は必ず病棟に行き先をお知らせ下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・術後、検温を行った後、お子様と面会ができます。担当看護師が声をかけますので、それまでは、家族ロビーでお待ちください。 ・おやつが食べられた事を確認し、医師の診察後、点滴を抜き退院となります。術後の経過によっては、入院が延びる場合があります。 ・お会計の準備が出来ましたらお知らせします。お会計後、診察券と外来予約票、退院処方をお渡ししますので病室でお待ち下さい。 ・手術後に喉の痛みや違和感を訴える事がありますが、全身麻酔時に喉に太い管を入れていた事によるものです。時間と共に症状は改善します。また発熱する場合がありますが、麻酔による影響で一時的なものがほとんどです。 	

上記のスケジュールに沿っての入院生活になる予定です。予定は変更になる場合があります。ご不明な点は遠慮なくお尋ねください。病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって、変わることがあります。

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
平成28年1月作成 平成28年10月改訂 令和7年1月改訂